

平成 30 年度 北九州市立大学大学院
法学研究科 入学試験

【冬期日程】

専修コース

1. 試験時間 9:00 ~ 10:30
2. 試験問題

科目	途上国開発論
----	--------

【注意事項】

1. 指示するまで開けないこと。
2. 試験開始後、所定の箇所に受験番号を記入すること。
3. 試験問題、解答用紙は持ち出さないこと。
4. 10時までは退室できません。
10時以降に退室する場合は問題用紙、解答用紙を監督者の机に置き退出すること。再入室は認めない。
5. 試験終了後は、問題用紙、解答用紙を裏返しにして退出すること。

受験番号						
------	--	--	--	--	--	--

平成30年度北九州市立大学大学院法学研究科 論文試験問題

科目名	途上国開発論
-----	--------

受験番号					
------	--	--	--	--	--

受験番号を明瞭に記入すること

解答は解答用紙に記入すること。

日本を含むアジアの国々は、持続可能な社会の構築を目指すにあたって、2016年から2030年まで国連持続可能な開発目標(SDGs)を設定し、自らの国の様々な政策に反映させようとしている。教育分野では以前から国連持続可能な開発のための教育(ESD)が追求されている。その中には、ファシリテーションの重要性が述べられるが、ファシリテーションとESDの関係を述べ、具体的なアクティビティを含む事例を自ら考え、記しなさい。